

## みずほCustomer Desk Report 2019/01/23 号(As of 2019/01/22)

国際為替部 為替営業第二チーム

## 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.69
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	109.67	1.1370	124.70	1.2890	0.7160
SYD-NY High	109.69	1.1374	124.70	1.2975	0.7160
SYD-NY Low	109.14	1.1336	124.05	1.2857	0.7116
NY 5:00 PM	109.35	1.1359	124.28	1.2959	0.7126
NY DOW	24,404.48	▲ 301.87	日本2年債	-0.1700	0.00bp
NASDAQ	7,020.36	▲ 136.87	日本10年債	0.0000	▲ 1.00bp
S&P	2,632.90	▲ 37.81	米国2年債	2.59	▲ 2.58bp
日経平均	20,622.91	▲ 96.42	米国5年債	2.58	▲ 4.58bp
TOPIX	1,556.43	▲ 9.94	米国10年債	2.74	▲ 4.69bp
シカゴ日経先物	20,450.00	▲ 500.00	独10年債	0.2335	▲ 1.75bp
ロンドンFT	6,901.39	▲ 69.20	英10年債	1.32	▲ 0.10bp
DAX	11,090.11	▲ 46.09	豪10年債	2.3025	▲ 2.00bp
ハンセン指数	27,005.45	▲ 191.09	USDJPY 1M Vol	7.00	0.00%
上海総合	2,579.70	▲ 30.81	USDJPY 3M Vol	7.33	▲ 0.11%
NY金	1,283.40	0.80	USDJPY 6M Vol	7.77	▲ 0.05%
WTI	53.01	▲ 1.03	USDJPY 1M 25RR	-1.14	Yen Call Over
CRB指数	178.99	▲ 3.22	EURJPY 3M Vol	8.10	▲ 0.06%
ドルインデックス	96.31	▲ 0.02	EURJPY 6M Vol	8.48	▲ 0.04%

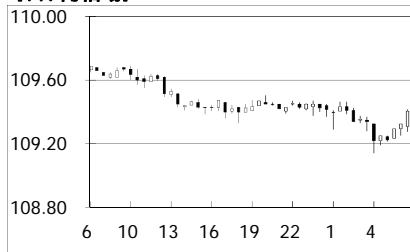
## 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月22日	19:00	独 ZEW景況感指数(現状/期待)	1月 27.6/-15.0	43/-18.5
1月23日	0:00	米 中古住宅販売件数	12月 4.99m	5.24m

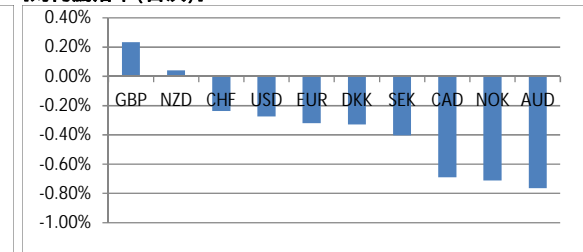
## 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月23日	-	日 日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.10%
	-	日 黒田日銀総裁 記者会見	-	-
1月24日	0:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	1月 -2	-8
	0:00	欧 消費者信頼感指数	1月 -6.5	-6.2

## 【ドル円相場】



## 【対円騰落率(日次)】



## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.70-110.00	1.1330-1.1430	123.70-125.00

## 【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は方向感なく推移した。今月末の米中次官級貿易協議を巡り、トランプ大統領が予備協議の開催を拒否したとの報道を受け、ドル円は一時109.15レベルまで下落したものの、クドロー米国家経済委員長が報道を否定したことでドル円は買い戻され、109円台前半を中心とした推移となった。本日のドル円は109円台前半で上値重く推移すると予想。一昨日のIMFの世界経済見通しの引き下げで米株は大幅に下落しており、本日も引き続き世界景気への懸念で、ドル円は109円ちょうどを前に上値の重い展開になりそうだ。

東京	東京時間のドル円は109.67レベルでのスタート。前日にIMFが世界経済成長見通しを下方修正したこと等を背景に、日経平均株価が100円近く下落すると、109.40台まで下落。その後は方向感なく推移し、109.43レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.43レベルでオープン。全体的にリスクオフであったものの動意薄の展開。109.33-50のレンジで推移し変わらない109.43レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1354レベルでオープン。株が売られるリスクオフの中で値幅は限定的。朝方に1月の独ZEW景況感が悪化したものの予想よりは小幅な悪化にとどまると、売り買いが交錯し一時1.1367をつける場面も。その後も動意は薄く1.1355レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2874レベルでオープン。9-11月の雇用統計は全般に予想を上回りポンドは買い進まれ一時1.2929に上昇。一部報道で英離脱協定の修正にEUが応じないと伝わると小幅下落し1.2898レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	IMFが世界経済成長率を下方修正し、中国通信機器大手の副会長の身柄をめぐって再び米中貿易摩擦が激化するとの見方から、ドル円は上値を抑えられ、109.43レベルでNYオープン。朝方は米12月中古住宅販売件数が予想を下回ったことから、ドル円は109.29まで下落する。その後は109.46まで戻す局面もあったものの、英紙が「米国が中国側からの準備会合を拒絶」と報じたことから、軟調に推移していた株式市場が一段と下落する展開に、109.14まで下落する。しかしクドロー-NEC委員長が「中国との通商協議はキャンセルしていない」と発言したことが伝わり、株式市場が下げ幅を縮小する展開に、109.44まで戻し、109.35レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1355レベルでNYオープン。朝方は軟調なユーロ円の動きにユーロドルも1.1336まで下落するが、その後は米金利低下を受けドル売りが優勢となり、加えて英紙の報道を受けたドル売りに、1.1374まで戻す。終盤に掛けては、クドロー-NEC委員長の前述の発言を受けドルが買い戻される展開に1.1353まで反落し、1.1359レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:ウー・玉井